

＜食育活動報告書＞

認定こども園大谷オアシス保育園 記録：信山

□実施日 令和3年 5月 19日(水)

□目的 「五感を使って季節を感じながら、ヨモギ摘みを楽しむ②」

□参加クラス さくら・こぶし・ライラック組

□人数 子ども 32名 保育教諭 8名 調理員 2名 栄養士 1名

□活動内容

6日に自然探検でこぶし・ライラック組でヨモギ摘みに行ったので、摘んだヨモギを使って、ヨモギ餅作りを見学した。臼と杵を使って蒸したもち米とヨモギを混ぜながら捏ねてつくところから見る事が出来た。

準備していたヨモギ大福を各クラスで食べ、春の味を楽しんだ。

□子どもの反応

蒸したヨモギともち米を見ると、3歳からは「ハウレン草！」という声が出た。4・5歳は、自分達で摘んだ経験から「ヨモギだよ」と言っていた。

園長・教頭が餅つきをしている姿を見て、自然と「がんばれ〜！」と応援する声子ども達から出ていた。出来上がりのお餅も、匂いを嗅ぐ姿があった。

ヨモギを食べる時は、少しずつ食べよく噛んでいた。

□反省・改善点

ヨモギ摘みを体験した年齢は、すぐにヨモギと分かっていたが、体験していない年齢の子ども達は、知っている野菜の名前を言ってみようとする姿が見られた。

予定していたあんこの量が足りず、当日あんこ玉を追加したので、余裕をもって作っておきたい。まだ、ヨモギが少し残っているので、違う調理法で食べてみたいと思う。

□記録

